

下郷駐在所通信

令和7年5月号
栃木県那珂川警察署
TEL0287-92-0110
下郷駐在所
TEL0287-93-0460

自転車の安全で適正な利用の促進について

栃木県内では、令和6年中自転車に関する事故は人身事故の約4分の1を占めています。そのうち自転車の7割以上に何らかの法令違反があるため、自転車対策が喫緊の課題となっています。

自転車に関する事故の当事者1085人のうち、高齢者が341人（31.4%）と最も多く、次いで高校生が218人（20.1%）であり、高齢者と高校生で過半数を占めています。

事故類型別では、自己転倒などの単独が438件（41.1%）と最も多く、次いで出会い頭が349件（32.7%）、右左折時事故が193件（18.1%）となっています。

自転車に乗るときの基本ルール「自転車安全利用五則」を守り、安全に利用しましょう。

自転車事故の状況（令和6年中）

発生件数	1066件	（前年比	+93）
死者数	7人	（前年比	-2）
負傷者数	1052人	（前年比	+90）
（うち重傷者数）	166人	（前年比	+24）

～自転車に乗るときはヘルメットをかぶろう～
自転車乗車中の交通事故で亡くなった方の約半数は、頭部に致命傷を負っています。

また、致死率は、非着用が着用に比べて約1.7倍高くなっています。

自分の命を守るためにも、自転車を利用する全ての方は、ヘルメットを着用しましょう。



ヘルメット着用有無別人身損傷主部位「頭部」構成率比較【令和2年～6年合計】



（注）自転車乗用中の死者・重傷者における人身損傷主部位が「頭部」であった者の構成率を比較した。

令和7年中の下郷駐在所事件事故発生件数
（4月30日現在の暫定値）

刑法犯 4 件
重傷事故 0 件

※ 重傷・・・1か月以上の治療を要する負傷